

2015 年 9 月 15 日

非血縁者間骨髄採取認定施設  
採取責任医師 各 位  
輸血責任医師 各 位

公益財団法人 日本骨髄バンク  
ドナー安全委員会

### **貯血式自己血輸血 採血量の基準変更について**

拝啓

時下、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素より骨髄バンク事業の推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、貯血式自己血輸血の一回採血量を、『日本自己血輸血学会 貯血式自己血輸血実施指針（2014）』に準じて変更します。

これに伴い、骨髄採取マニュアル 第四版(2011.4.1)の基準を一部変更します。

つきましては、別紙ご確認の上、ご対応の程お願いします。

敬具

■本件に関する問い合わせ先  
公益財団法人 日本骨髄バンク  
ドナーコーディネート部 折原  
TEL 03-5280-2200

■ 骨髄採取マニュアル 第四版(2011.4.1) 一部基準変更について

	【現行基準】	【新基準】
P41	<p>■ 輸血担当医師の見地から</p> <p>(3) 採血計画</p> <p>※自己血貯血は閉鎖ルートで行うことが原則で、現 200ml 用、400ml 用の採血バックがあるので、1 回の貯血量は 200ml もしくは 400ml を原則として回数を決定する。            体重が 50kg 未満の場合には、循環血液量の 10%以内を上限として採血すること。            循環血液量 男性： 体重×80m L/k g            女性： 体重×70m L/k g</p>	<p>(3) 採血計画</p> <p>※自己血貯血は閉鎖ルートで行うことが原則で、現在 200mL 用、400mL 用の採血バッグがあるので、1 回の貯血量は 200mL もしくは 400mL を原則として回数を決定し、<u>1 回採血量の上限は 400 mL とする。体重が 50kg 以下の場合には、400mL×ドナー体重/50kg を参考とする。(男女同一基準)</u></p>
P57	<p>■ 5. 自己血貯血に関する注意事項</p> <p>※自己血貯血は閉鎖ルートで行うことが原則で、現在 200ml 用、400ml 用の採血バックがあるので、1 回の貯血量は 400ml もしくは循環血液量の 10%以内を上限とし回数を決定する。            循環血液量 男性： 体重×80mL/k g            女性： 体重×70mL/k g</p>	<p>※<u>自己血貯血は原則として閉鎖ルートで行うこと。</u></p> <p>※<u>1 回採血量の上限は 400 mL とする。</u>  <u>ドナー体重が 50kg 以下の場合は、400mL×ドナー体重/50kg を参考とする。(男女同一基準)</u></p>